

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 高齢者相互支援推進・啓発事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 長寿社会推進係 電話番号：058-272-1111(内 2594)

E-mail：c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 442千円（前年度予算額：442千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	442	221	0	0	0	0	0	0	221
要求額	442	221	0	0	0	0	0	0	221
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

老人クラブが取り組んできた「友愛活動」の実績を活かしながら、県老人クラブ連合会による、「高齢者相互支援活動（介護や家事等の援助活動）」を通じて、高齢者自らの長寿社会における役割の発揮を促進し、「活力あふれる豊かな長寿社会」の実現を目指す。

(2) 事業内容

県老人クラブ連合会の指定した市町村老人クラブ連合会において、元気な老人クラブ会員がひとり暮らしや寝たきりの高齢者の介護や家事援助、対話等を行うために必要な援助技術の習得を目的とした研修を行う。また地域包括支援センターを中心とした地域のネットワークと連携のうえ、地域の要介護高齢者の家庭を訪問して実践活動を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1/2、県 1/2

- (4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	442	実施市町村助成金、連絡調整事務費
合計	442	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県高齢者安心計画」 3-2 社会参加と就労の促進

(2) 国・他県の状況

都道府県老人クラブ連合会は「生活を豊かにする楽しい活動」、「地域を豊かにする社会活動」を目的として全ての都道府県に設置済。

(3) 後年度の財政負担

引き続き、県域組織である岐阜県老人クラブ連合会への活動支援を通じて
明るく長寿社会づくり、高齢者の保健福祉の向上に努めていく。

事業評価調査書

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

元気な老人クラブ会員がひとり暮らしや寝たきり高齢者の介護や家事援助、対話等を行うために必要な援助技術の習得を目的とした研修を行い、友愛訪問のリーダーの多数存在する地域を構築する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

より多くの高齢者に研修を受けてもらい、地域のリーダーを育成することが目的であり、毎年、継続的に事業を行うことが重要であるため。

(前年度の取組)

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

【令和元年度】

- ・高齢者相互支援推進事業（モデル事業所において、友愛リーダーを選任し、一人暮らし高齢者訪問や家事援助を行った。）
- ・高齢者相互支援啓発広報事業（啓発パンフレット等を市町村老人クラブ連合会へ配布）

(前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

【令和元年度】

研修を受けた高齢者がリーダーとなって、各地域で友愛訪問を実施することで、安心安全なまちづくりのために活躍している。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
(評価) ○	<p>少子高齢化によりひとり暮らし等の高齢者が増加する中、県老人クラブ連合会が実施する友愛訪問研修は、安心安全なまちづくりに不可欠な事業である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	<p>新たなリーダーを計画的に養成し、地域における社会貢献活動が継続できる体制となっている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
(評価) ○	<p>岐阜県老人クラブ連合会にはこれまでの事業の実施からノウハウの蓄積があり、効率化は図られている。</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 今後も安定的に事業を実施する。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ひとり暮らし高齢者、寝たきり高齢者等を地域で支える活動は重要であり、補助を継続する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	